

道 建 労 協 機 関 紙



Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会 〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 (NIPPO 労働組合内) 電話03 (3563) 6744
URL.http://www1.ocn.ne.jp/cru

＜第23回定期大会報告＞

2008年7月22日(火)日暮里のホテルラングウッドにて第23回定期大会が開催された。今定期大会での代議員の人数は加入組合毎の規程人数と地方協議会の4名を合計し代議員総数39名となった。本大会37名の出席により大会の成立が確認された。

大場議長の冒頭の挨拶にて、現在の原油高騰やサブプライム問題において道路建設産業の厳しい状況を説明した上で、組合役員の活性化及び向上改善や魅力ある職場環境の実現の為に各単組の組合員の皆様により一層強力を頂きたいとの挨拶があった。

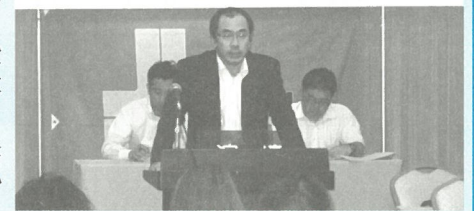
来賓は、日建協(青本健吾議長)・建設連合(小川未廣委員長)・全電工労連(益田孝之議長)・通建連合(宮城新吾議長)が出席され、日建協の青本健吾議長より祝辞を頂いた。

その後、議事に従い2007年度経過報告・2008年度運動方針(案)・2008年度予算(案)が各担当役員より説明があり、全ての議事が満場一致で承認された。

役員選挙では、議長に大場信秀氏(NIPPO労組)、副議長には渡邊恵好氏(大林道路職組)・友岡英雄氏(大成ロテック社組)、事務局長には島野啓志氏(前田道路労組)、中央執行委員には静正人氏(三井住建道路労組)・日暮猛氏(フジタ道路職組)・野口光博氏(東京舗装工業社組)の7名と会計幹事の中村公司氏(大林道路職組)・吉屋圭雄氏(大成ロテック社組)2名の合計9名の役員が選出され、選挙の結果信任投票により全員が信任された。

今回の改選より、副議長の棚橋滋男氏(東亜道路労組)、事務局長の條康宏氏(前田道路労組)、中央執行委員の澄川武氏(三井住建道路労組)、会計幹事の宮内英彰氏(大成ロテック社組)の4名が退任された。大変お疲れ様でした。

建労協 第23回定期大会



2008年度の取り組み

2008年度の始まりに当たり一言ご挨拶申し上げます。

我々道路建設業界を取り巻く環境は、皆様もご承知の通り、原油の価格高騰の影響によるアスファルトの異常な価格高騰や、道路特定財源の一般財源化の影響もあり特に地方部に於いては発注の大幅縮減となっており、今年度も依然として厳しい経営環境が予想されます。

国も厳しい財政の中、アセットマネジメントの更なる取り組みで、我々の道路建設については優先度がどのくらいになるか今後注目したい所です。

我々道建労協は今年設立23年目に入りました。設立当初からの課題である「働きがいのある職場環境の整備」に於いては僅かずつではありますが改善してきているものの、周辺産業に比べるとまだまだ遅れていると言わざるを得ません。魅力ある道路建設産業にするために、道建労協が何をしなければならないか、各単組が何をやるのか、組合員が何をやるのか。行動を起こすのは各人の意志であります。各人が本心に自分の事を大切に思うのであれば、その取り巻く環境を理解し、改善しようとする意志、行動が一番重要ではないかと思えます。誰かがやってくれるのではなく、「私がやる」これを皆さんに望みます。

さて、今年度の運動方針は「①組織活動」「②産業政策活動」「③教宣活動」の3項目を基本的な取り組みとしました。詳しい内容については議案書を参照して頂けたらと思いますが、前記したように実践するのは皆さんです。道建労協として今年度も引き続きこの3つの柱に沿って可能な限り各単組を支援していく所存です。

働く者に魅力ある産業づくりを実現するためには、柔軟な発想と迅速な対応を心がけて行動し、人を結びつける組合活動の機能を十分に活かしつつ、顔と顔を合わせたコミュニケーションを今後も大切にしたい取り組みを行います。皆さんで「魅力ある道路建設産業」を目指して一緒に頑張りましょう。

今後も皆さんの更なるご支援、ご協力をお願い致します。

(議長 大場 信秀)

「読書のススメ」

日々の通勤での時間つぶしはもっぱら、文庫本を読むことである。

選ぶ本は特定のジャンルに拘らず、新聞や雑誌の書評を眺めてから選ぶことにしている。絶賛されている本へ実際に接してみると落胆することも少なくない。嗜好の問題もあるが、「これは！」という本に出会う確率は高くない。

そんな折、ある雑誌の書評から見つけた城山三郎著「落日燃ゆ」(新潮文庫)は久しぶりのヒットであった。戦後、唯一、文人としてA級戦犯となりこの世を去った広田弘毅元首相が主人公の物語である。激動の時代に翻弄されつつも、信念を貫き、決して他者に責任を転嫁しない生き方には感銘を受けた。

最近ではテレビやパソコンといった画像が情報を中心となっているが、心を揺さぶられることのある「活字」に接することも悪くはないと思う。これからは「これは！」と思える本への出会いを楽しみにしている。

NIPPO労働組合

新玉 克也

スケジュール

第23回定期大会にて承認されました年間スケジュールを紹介致します。内容については前年とほぼ同じであります。活動の経緯、報告については随時ホームページや機関誌などで紹介致します。

2008年度道建労協年間スケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
各種会議	三役会	中執	中執 単組代表者	三役会	中執	中執	三役会	三役会	三役会	三役会	中執 単組代表者	中執
大会・企業訪問	単組大会	単組大会	企業訪問			単組大会						定期大会 単組大会
研修会・セミナー						労使 セミナー						支援 セミナー
地協活動		(定期総会)	(定期総会)	地域 交流会		地協訪問			地協訪問		地域 交流会	地協 代表者
春闘への取組		調査時報			年齢構成 調査		基本方針		情報交換	情報交換		
産労懇			総会セミナー	運営委員会			運営委員会				運営委員会	
機関紙			75号			76号						77号
ポスター				土曜閉所							土曜閉所	
アンケート					土曜閉所							土曜閉所
その他	道建協 日合協		道建協 日合協	日合協 (地方)		道建協 日合協				道建協 日合協	日合協 (地方)	

単組支援セミナー

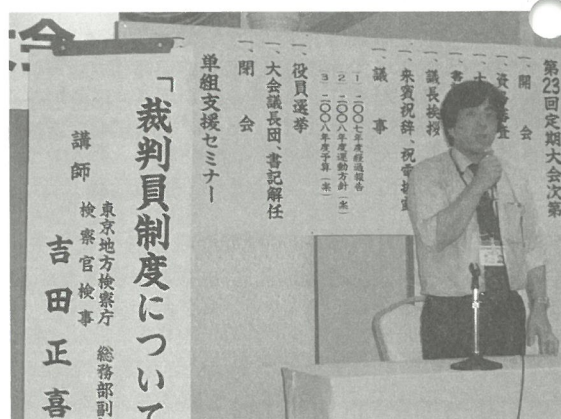
定期大会に引き続き、道建労協第23回単組支援セミナーが開催されました。

今回は平成21年5月までにはスタートする「裁判員制度について」と題して、東京都地方検察庁 総務部副部長 検察検事の吉田正喜様をお招きし、講義をして頂きました。

各企業においても裁判員制度導入に伴い社内規定・規則の導入をする動きがある中で組合として裁判員制度のしくみや制度自体の把握が急務と考えられます。

講義は、約一時間の裁判員制度の再現ドラマを視聴した後に、裁判員制度に関する流れ、ポイント等の説明がされました。講義の後の質疑応答では、参加者の関心が強かった為か時間が足りなくなるほどの質問がありました。

今回の再現ドラマ「裁判員制度・もしもあなたが選ばれたら」とアニメ「総務部総務課 山口六平太 裁判員プロジェクト始めます」という題名のDVDを各単組本部にも配付しましたので、地域毎の会議や講習・セミナーにもお役立て下さい。(DVDに関する問い合わせは各単組本部にお願い致します。)



地協活動報告



北海道地協

北海道地協・帯広地区

ボウリング大会開催報告

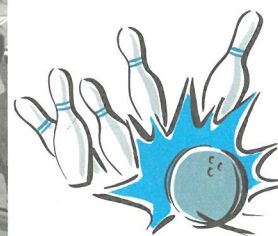
平成20年7月26日に帯広市内のボウリング場にてボウリング大会が開催されました。

参加総数は33名（内女性参加者は13名）で10チームに分かれて行い、日々の仕事の忙しさを忘れて大いに盛り上がり、皆さんゲームを楽しんでいました。

ゲーム終了後は、一泊旅行を兼ねた十勝川温泉の宿泊施設へと移動し、夕食の際に表彰式とビンゴゲームやジャンケン大会を含めた懇親会を行い、それぞれの健闘を称え合うとともに単組間の交流を深めました。

当地協においては、毎年異なる地域でのレクリエーション活動をすることにより、道内の地方の営業所の方にも参加してもらうことで、組合活動をより身近なものにしてもらおうと心掛けています。今回も家族連れの方も含めて全員に楽しんでもらうことができ、大成功に終わることができました。今回、都合により参加できなかった方も、次回は是非ご参加下さいませ。

北海道地協 議長 高辻 慎也（大林道路職員組合）



関西地協



第7回道建労協関西地協 夏期研修会

平成20年7月26日～27日、琵琶湖グランドホテルにて第7回道建労協関西地協夏期研修会が開催されました。本部より来賓で友岡副議長、地協より7単組17名の計18名が参加し、全員の自己紹介後、意見交換会が始まりました。

今回の議題は「今後の活動について」ということで、主にレクリエーションの内容を検討しました。当地協では毎年ソフトボール大会とボウリング大会を開催しています。単組数の減少や予算面といった問題点を抱える中、家族参加型で楽しめる企画や取り入れてみたいスポーツの提案等、今までのレクリエーションの善し悪しを振り返りながら数多くの意見が飛び交いました。

今回の内容を各単組に持ち帰り、さらに意見を集めて練り直す。このような活動を繰り返すことによって各単組の情報交換もなされ、関西地協の活動を活発に展開することに繋がるのだなと感じました。

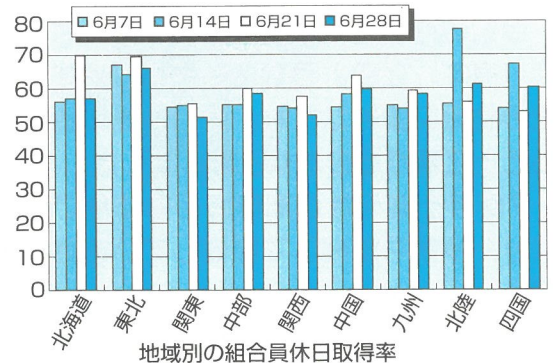
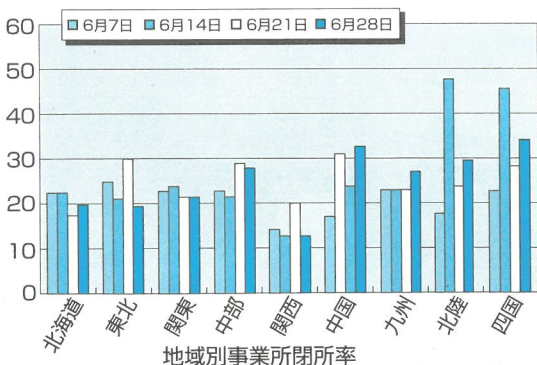
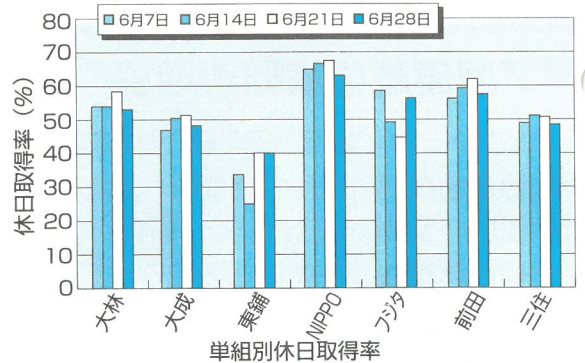
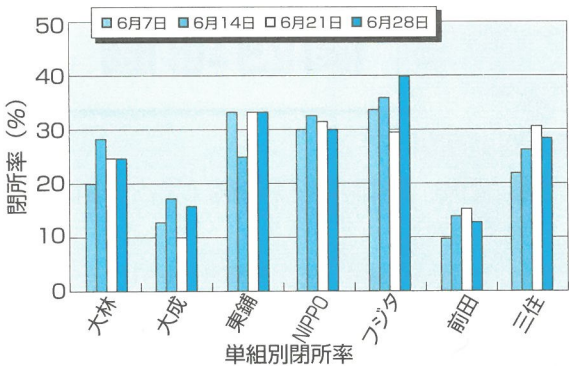
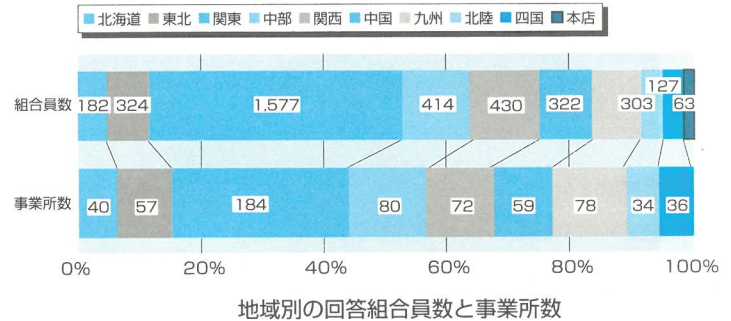
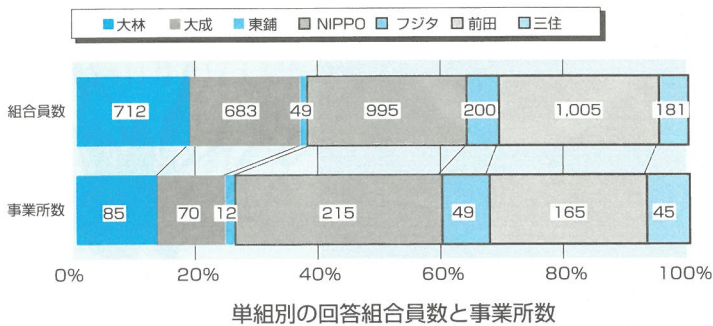
7回目を迎えた夏期研修会も非常に意義のあるものになり、今後も継続して開催していきたいと考えております。

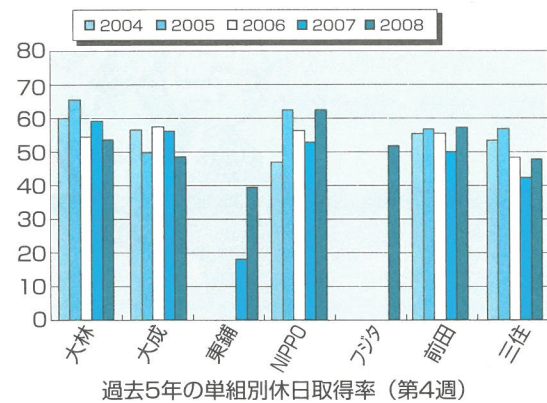
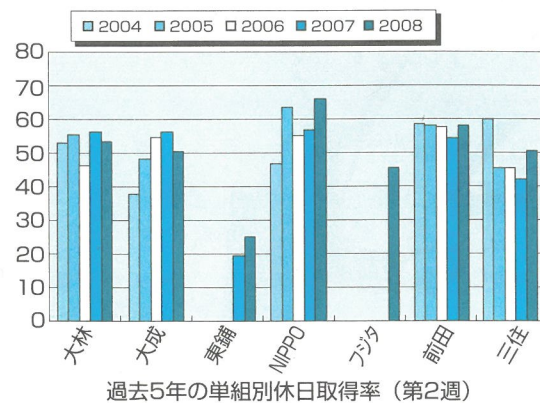
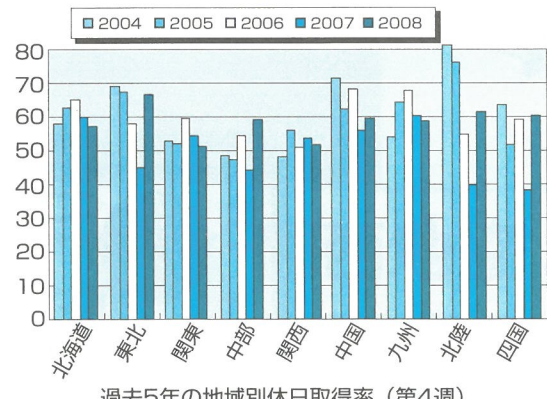
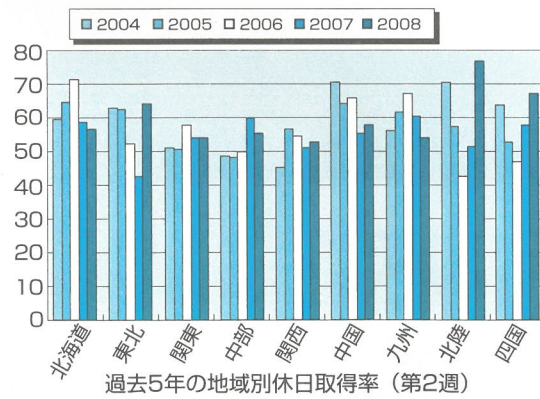
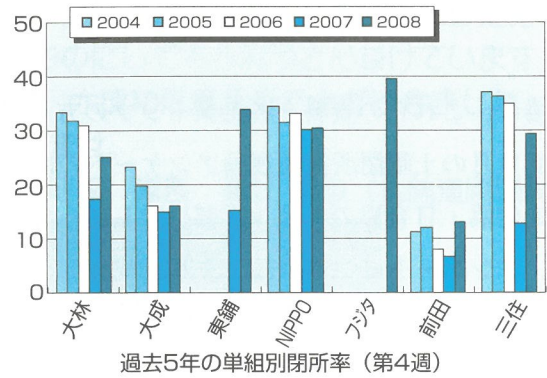
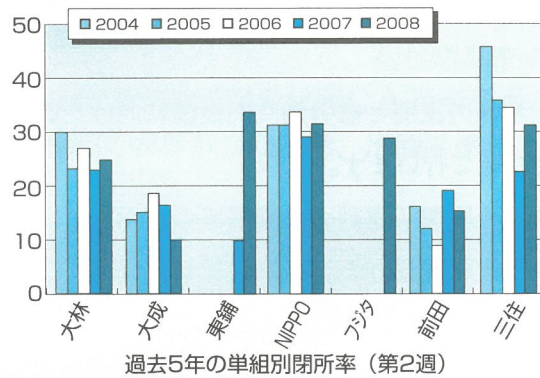
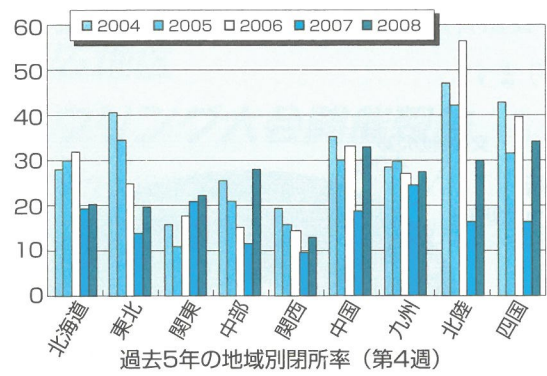
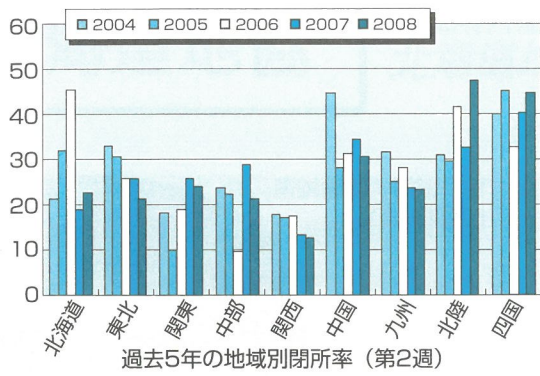
関西地協 事務局長 山田 貴庸（大成口テック社員組合）



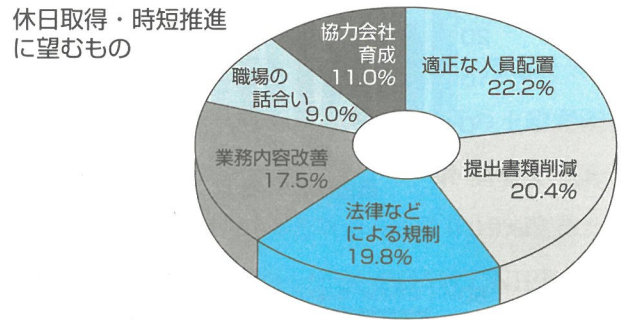
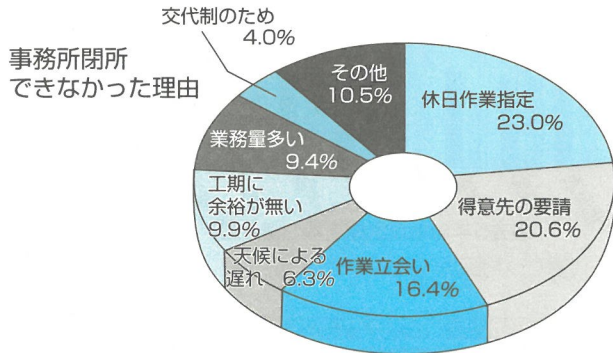
土曜閉所推進運動アンケート結果(2008年6月)

道建労協では、建設産労懇（建設産業労働組合懇話会）の仲間と共に毎年11月と6月を事業所の土曜閉所推進運動強調月間と位置付けて、総労働時間の短縮に向けた運動を展開しております。『休む意識の第一歩、みんなで取り組む土曜閉所』という標語が記載されたポスターを道建労協加盟単組の各事業所に配付して閉所を呼びかけると共に、今回のアンケート結果を元に道建労協に加盟する組合の企業や関係団体等に要請書を提出し、次回11月の土曜閉所推進運動への協力要請を予定しております。2008年6月に道建労協加盟単組 全事業所を対象にアンケート調査を実施しましたので結果につきましては下記の通りご報告させていただきます。全国の閉所率は25.0%と昨年6月より0.9%改善され年々微弱ではありますが上昇をしております。単組別組合員休日取得率をみますと平均して51.6%に対しNIPPO労働組合が65.6%と取得率が高く、逆に東京舗装工業労働組合が33.7%と低くなっています。地域別事業所閉所率をみますと全国平均24.2%に対し北陸（29.4%）・四国（31.9%）が高く、関西が14.6%と低くなっています。地域別組合員休日取得率は、昨年6月全国平均取得率53.2%を全ての地域が上回り、全国平均で58.3%と5.1%もアップしました。





事業所を閉所できない理由としては、『休日作業指定の工事があるから』が昨年6月と同様で23.0%と最も高く、『営業打合せ、作業打合せなど得意先からの要望』が20.6%、『下請け・作業員の作業に立ち会う必要があるため』が16.4%と続き、前回の集計結果とほぼ同じ傾向を示しております。休日取得・時短推進に望むものは、適正な人員配置22.2%・提出書類削減20.4%・法律などによる規制19.8%・業務内容改善17.5%の順になり、これも前回と同じ傾向となっております。



道建協は、これらの資料を各企業トップの方々に提示し、現状の説明と総労働時間短縮に向けた改善を引き続き行い、次回11月の土曜閉所推進運動アンケートの協力要請も合わせて行います。

また、道建協・日合協の本部・支部に対しても定期的に訪問し土曜閉所運動への理解協力を訴えていきます。業務多忙の中、アンケートにご協力頂きました組合員の皆様、ありがとうございました。

次回11月も『土曜閉所強調月間』として閉所への取組を強化しますので皆様のご理解とご協力をお願い致します。





新年度 役員紹介

7月22日開催の第23回定期
大会で下記の方々が新役員と
なりました。



議長
大場 信秀
(NIPPO労働組合)



副議長
渡邊 恵好
(大林道路職員組合)



副議長
友岡 英雄
(大成ロテック社員組合)



事務局長
島野 啓志
(前田道路労働組合)



中央執行委員
静 正人
(三井住建道路労働組合)



中央執行委員
日暮 猛
(フジタ道路職員組合)



中央執行委員
野口 光博
(東京舗装工業社員労働組合)



会計監事
中村 公司
(大林道路職員組合)



会計監事
吉屋 圭雄
(大成ロテック社員組合)



物知りクイズ

北京オリンピックも終わり、秋めいてきた今日この頃・・・。
平成20年も残り3ヶ月！20年前、あなたは何をしましたか？
そこで、またまた強引ですが20年前にタイムスリップ！！

Q1 皆さん、見てましたよね？「平成」の元号を発表した、当時の官房長官は誰でしょうか？
後の、首相経験者です。

1. 小泉 純一郎 2. 小淵 恵三 3. 福田 康夫 4. 安倍 晋三

Q2 世界中が注目し、感動しましたよね？
平成元年11月9日、東西ドイツを分断していた「ベルリンの壁」が崩壊しました。さて、この「壁」、全長何km
あったでしょうか？

1. 89km 2. 155km 3. 218km 4. 325km

Q3 一度は行ったことがありますよね？
この年「東京ディズニーランド」に新たなアトラクションが誕生しましたが、何でしょうか？ちなみに、当アトラ
クション今年で最後らしいです・・・。

1. スター・トゥアーズ 2. ミクロアドベンチャー 3. スペース・マウンテン 4. スタージェット

Q4 日本中が泣きましたよね？
昭和の大スター「美空ひばり」は、この年6月24日に亡くなりました。
彼女の最後のヒット曲「川の流れるように」の売上は何万枚だったでしょうか？

1. 100万枚 2. 120万枚 3. 150万枚 4. 180万枚

Q5 諸先輩のおかげです。
昭和60年の道建労協発足から4年後の「平成元年度」。現在ある4地協の内、3地協が設立されました。翌年度の
最後に設立された地協は？

1. 北海道地協 2. 関西地協 3. 関東地協 4. 中部地協

物知りクイズ当選者

PAVE第74号「物知りクイズ」はオリンピック開催時期に発行した為、オリンピック問題が出題されました。
東京都は2016年の夏期オリンピックの実現を目指しCM等でも宣伝を行っておりますが8年後の開催地は東京になるのでし
ょうか？

今回の当選者は6名となりました。当選者の方々には粗品をお送り致します。ご応募有り難うございました。今回も多数の
ご応募お待ちしております。

前回の答え

- Q1** ② 茶
Q2 ③ 37個
Q3 ④ 72歳

- Q4** ① フランス語
Q5 ② ベルリン

当選者

- | | |
|------------------|-------------------|
| 西川 武志 (大林道路職員組合) | 藤田 武 (大成ロテック社員組合) |
| 笹倉 純子 (東亜道路労働組合) | 棚橋 勇一 (NIPPO労働組合) |
| 妹尾 晶 (NIPPO労働組合) | 佐藤 優子 (前田道路労働組合) |
| 鈴木 一美 (前田道路労働組合) | |

〈応募方法〉下記を明記してお送りください。正解者の中から
抽選で粗品をお送りします。たくさんのご応募を
お待ちしております。

- 解答 ●住所 (会社宛の場合は会社名もご記入ください)
- 氏名 ●所属単組名
- 今回の紙面でよかった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。
- 締め切り 10/27 (月)
- 宛先 〒141-8665
東京都品川区大崎1-11-3 前田道路労働組合内
道路建設産業労働組合協議会『PAVE』宛
FAX 03-5487-0051
E-mail:kumiai@maedaroad.co.jp

※次号は1月発行の予定です。

編集後記

組合本部に配属になり、現場配属の車両通勤から電車通勤に変わりました。この機会に家から最寄りの駅までのバスの道のりを徒歩に変え、片道20分～25分ウォーキングをしております。車両通勤ではあつという間に通り過ぎていく景色も、歩いて見ると気付く事がたくさんあります。家から駅に行く途中に川が流れていて、今までは家庭の排水が流れているドブ川だと思っておりましたが、ふと川をのぞくと鯉が泳いでいました。別の日に亀を発見、また川岸にじっとしているサギがいたので観察すると小魚をつかまえていたのです。こんな川でも見れば見るほど新しい発見があるのだと感じました。みなさんも、休日に自分の家のまわりを散歩してみたいいかがですか？新しい発見があるかもしれません。

前田道路労働組合 島野 啓志